

2025 後期 中3多読クラス 保護者アンケートと回答 (速報版) ver.1.00

2025/10/11

SEG 英語多読コース

アンケートにご協力いただきありがとうございました。○は保護者のみなさんからのご意見・ご報告・ご質問・ご要望です。一部の重複意見を除き、できる限り掲載させていただきました。■は、SEGからの回答・コメントです。 みなさんの関心が高い、大学受験についての質問・要望から順に紹介・回答させていただきます。

1 大学受験に向けてのご意見・ご質問・ご要望について①	p. 1
2 多読パートの授業についてのご報告・ご意見・ご質問・ご要望について	p. 2
3 外国人パートの授業についてのご報告・ご意見・ご質問・ご要望について	p. 9
4 多読クラスに通つてのお子様の英語に対する興味の変化について	p.14
5 大学受験に向けてのご意見・ご質問・ご要望について②	p.20
6 大学受験に向けて その他	p.25

1 大学受験に向けてのご意見・ご質問・ご要望について①

○多読クラスは、通常の塾の大学受験の勉強とは違う内容に思えます。文法、その他大丈夫なのでしょうか？

■高3 多読クラスでは、通常の大学受験塾と同じく、入試対策授業・テスト演習を行っていますのでご安心ください。また、早目に受験に備えたい方を対象に、**高2から、多読と併行して、「英文の構造理解」を重視して、日本人が和訳指導する高2多読YZコースも開講しています。**

■**語彙**:語彙は実際の文脈で自然に覚えるのが一番効果的であることが、第二言語習得の研究で実証されています。多読こそ語彙対策の基本です。高2・3では、「速読英単語」、「リンガメタリカ」(Z会)などを用いた単語暗記もします。

■**文法**:文法も、実際の文脈で自然に覚えるのが一番効果的であることが、第二言語習得の研究で分かってきています。中3時のACEテストでは、読解・聴解に比べて文法の点数が低い人が多いのですが、多読をしているうちに点数もだんだんと伸びていきます。そして、文法で満点をとれなくとも、十分に東大や国立大の医学部に合格しています。とはいえ、母語の影響で、日本人が間違えやすい文法・語法事項もあるので、多読パートでも「基本英作文」を通じて補強しています。また、高3では、近年の入試傾向に沿つて、精読パートで補強します。

■**英作文**:和文英訳では、文法的に正しいだけでなく、実際に現代英語として通じる英文の作成が必要です。中3～高2の多読パートでは、ほぼ毎回、短めの基本英作文で、正しい文法・現代英語の語法を確認します。また、入試で重視される自由英作文では、平易な英文を使って表現する「頭の柔らかさ」、そして、「確固とした自分の意見をもつこと」が大事です。外国人パートでは、高1・2で50語から150語程度のWritingの訓練を行っていきます。高3では、「自由英作文」を中心にWritingの訓練をします。Writingについては、受講生の大手予備校の東大模試の成績を見る限り、多読生は、一般生より非常に高い得点を取っています。

■**速読**:高1では300語程度の、高2では400語程度の速読素材を2～3分で読んでもらい(場合によっては聴いてもらい)、簡単な理解度判定テストを行います。これにより、7～9割の理解度で読める、自分にとっての最適な速さを体感してもらい、多読でも適切な理解度・速さで読んでもらいます。高2では、平均で分速200語程度、速い生徒は分速300語を超える速さで読めるようになります(一般的には、分速150語が高校生の速読の目標値となっています)。

■**長文**:長文の大意把握は、多読生のもっとも得意とするところですが、ポイントをうまくつかめない方、日本語表現が不得手な方も多いので、高3クラスでは、長文を50字から100字の日本語にまとめる訓練を行っています。

■**精読・和訳**:一字一句おろそかにせず、全体として適切に和訳する技術は多くの大学入試で要求されています。高3の春期から近年の入試問題を用いて和訳指導をします。なお、和訳の訓練を始める前に、英文をしっかりと読めることが必要です。

■**リスニング**:入試問題を使っての Listening 演習を高2から始めます。大手予備校模試、TOEFLの成績で見る限り、多読受講生は、Listeningで非常に高い得点を安定的にとて、一般生に大きな差をつけています。

2 多読パートの授業についてのご報告・ご意見・ご質問・ご要望について

※紙面の都合で、内容が重複するご質問・ご要望については一部省略させていただいています。

中3多読E クラスの方の意見(多読パート)

- 借りられる本が面白い。
- 中3の秋になると、だんだん厚い本が読めるようになってきます。すると、内容も格段に面白くなってきます。多くの卒業生が、中3・高1くらいから多読が本当に楽しくなったと言っています。

- 楽しい。英語の本を読む機会が増えた。

- いろいろなジャンルの本が読めるので、また、難しすぎないため飽きずに楽しめる。
- 適度なレベルの本を読むのが多読のコツです。

- あまり話してくれないので状況がどのくらいのレベルなのか分からず不安である。

- 自宅学習では特に困った様子もなく淡々と進めているように見えますが、この年齢になると詳細は教えてくれないので、実際の進行具合やどのように思っているかは分かりません。
- 保護者会のクラス会で、様子をお話しさせていただきます。

- 良い。本の内容が面白い。

- 先生が選んでくださる本が面白いものが多く、良い。

- 楽しいと言っています！

- 男の子なので多くは語りませんが、読む力がついてきた実感はあるようです。

- 新しい物語や本に出会うのがとても楽しいと話しています。

- 課題のセレクトが自分に合っていて、集中して読めるようになってきた。
- 多読指導は、講師の選書が決め手です。各生徒さんの英語力、興味に合わせて選書しています。

- 大変楽しく通学させていただいております。ありがとうございます。

- 興味のあるものだけでなく、少しずつさまざまなジャンルの読み物に触れられるよう機会をいただき、刺激になっているようです。

- 本をたくさん読んで嬉しいです。また、どんどん難しい本も読めるようになってきて、本を読んでいて楽しいそうです。そして、読書記録手帳に読んだ本の感想も書いているので、過去の感想を見返して、ああいう内容だったなど思い返せるのが好きだそうです。
- はい。感想をしっかり書くのは、本の振り返りにも役に立ちます。

○読む力がつきました。勉強していて自分の実力不足を感じるようです。

○犬の本の評価を高くつけたら最近犬関連の話ばかりもらっているとのことです。その時の興味に合わせて選んでいいただけるのはありがたいです。

○学校が忙しいので読む時間が取れない。もっと読みたいと言っています。

○念願の E クラスに入ることができたのですが、生徒のレベルがとても高く、本人は毎回緊張感をもって取り組み、家でも復習しているらしいです。

○いつも楽しく行っています。

○長い本も読めるようになり、とても喜んでいる。
<本人からの質問>・CDを卒業する必要があるか？・語彙力を向上させたいが、どうしたらよいか？

■中3の秋になったので、CDは卒業しても良いです。しかし、聴くのが好きであれば、無理に急いで卒業する必要はありません。

■語彙力を向上させるには、「たくさん読む」ことにつきます。毎月 10 万語をめどに読めば、着実に語彙力は向上していきます。また、語彙力を短期間に向上させたい場合は、Graded Readers の巻末についている Glossary を本を読んだ後に一読して、単語の意味の確認を行ってください。語彙が増えていることを実感できるだけでなく、語彙の確認で語彙の定着も強化されます。

○Wonder がとても長く読み応えがあるようです。

■中3で Wonder の原書が読めるようになるところまで成長したのは立派です。

○古川先生が読みやすい本を選んでくれてるので読む気になる。さまざまな本を自分のペースで楽しく読めるのが良いと話しています。

■もう少し家での読書量を増やすとなお良いです。

○毎回授業内容が楽しく、学習を続けたいと話をしています。

○・長い本を読めるようになりました。・お借りする洋書も読み応えがあって、英語に対する興味がずっと増しました。

○英語の本をたくさん読むことによって、英文の理解が以前より早くなった。

○以前は自分の興味があるジャンルのお話しか読みたくないという様子でしたが、最近はあまりジャンルにこだわらずに楽しんで読書をしているようです。

○あまり学校や塾の様子を話さないのですが、意欲的に参加しているように見えます。

○コメディ、シリアル、ホラーなど読んでいるが、最近はコミックが面白い。リクエストした「アニメ」はすぐ購入していたので嬉しかったと話していました。

○面白い小説の時は楽しい。

○米国でこの夏を過ごし、その時にできたアメリカ人の友達から本を紹介され、その本のおかげで今まで多読でつけた努力が開花。初めて長い洋書を読み切りました。ちなみに日本語でもこれほど長い本は読んだことはありません。多読クラスにはたくさんの本があり、引き続き借りたい本があるようで今から楽しみにしており、とてもありがとうございます。多読クラスのおかげで、読む力が少しずつついてきていたのか、今は驚くほど速く読めるようになりました。英語テストの Reading パートにも自信がついたようで、英語の学習には意欲的です。

○面白く興味深い本を英語で読むことができて楽しい。

中3多読Dクラスの方の意見(多読パート)

○分かりやすい。

○少しずつ難しい文章が読めるようになってきたので楽しいと言っています。

○授業が分かりやすいと申しております。

○難しくなく読めている。楽しい。休まず通いたい。

■英語学習に限りませんが、休まず長く続けるのが上達の最大のコツです。

○簡単で薄めで興味のわく内容の本を選んでもらって楽しく読んでいる。

■英語学習に限りませんが、無理に背伸びせず、適切なレベルの学習をするのが上達の最大のコツです。

○理解スピードが上がった。読む本の文字数が増えて嬉しい。

○読む力がついていて、今後役立つと思う。楽しい。

○日本語で読んだことのある本を、英語で読めるのが楽しい。楽しみながら、新しい英単語を学ぶことができて嬉しい。楽しいのに、これで勉強になっているのかどうかは少し心配もある。

■日本語でも、読書を始めた小学生の国語力は劇的に進歩します。英語では、読める量が日本語より少ないので日本語に比べると時間がかかりますが、必ず伸びていくのでご安心ください。

○本を読み、英語を学ぶのは印象に残りやすい。

○本の選び方が良く、楽しく読んでいます。

○有名な本(オセロ)を英語で読むことができて嬉しい。シリーズ本が楽しい。

○さまざまな本を読んで楽しい。

○楽しい。

○申し訳ありませんが思春期の男子あるあるで何も話してくれません。

■そんなものです。保護者会のクラス会で生徒さんの様子をお伝えします。

○楽しい。

○RSF が読む力がつきそうで良い。

○経験のある先生からのご指導で、落ち着いて授業を受けることができているようです。

○ベテランの先生だから……と言っています(安心感がある)。

○「楽しい」と言っています。一方で理解が追いつかない部分も多く、危機感も覚えているようです。

■一斉読みで読んでいる Shakespeare のシリーズはちょっと難しいかと思いますが、だんだんと追いついてくるので、まずは自分に合ったレベルの、やややさしめの英書をたくさん読んでください。楽しんでいるうちに、いつの間にか英語力が伸びているのが多読です。

○学校が終わってすぐに行くようにしていますが、いつも遅れて小テストが間に合わなくてすいません。授業が面白くていろいろな本を読めて楽しい。本人としては多少英語に自信がついた様子です。

○先生がとても良い。

■お褒めの言葉ありがとうございます。担当の先生に伝えます。

○家で読む本が少しずつ複雑な内容になってきていて、面白い内容が増えているようです(以前は絵がかわいいとか、そんな感想でした)。

○9月から部活の関係で曜日変更したのですが、クラスの雰囲気がとても前向きで楽しかったと言っています。

○楽しんでおり、どんな本を読んだかなど話しています。

○少しずつレベルが上がり、読み応えのある本が増えてきたと話しています。

○先生が選んでくださる本が少しずつ読み応えのあるものに変わってきていていることに、本人も成長を感じ喜んでいます(中1のスタート時はあまりに絵本ぽくて、半信半疑でした)。

■原則として、生徒さんが8割以上理解できる本をお勧めしています。ですので、どうしても中1の最初は、超簡単な本ばかりとなってしまいます。中3・高1になると、語彙や文法の力も伸びてくるので読み応えのある本になってきます。これからは、多読がさらに楽しくなっていきます。

○自分のペースで取り組めるのでやりやすい。

○読むのが楽しい。以前より読み進めるようになってきた。

○自分が関心を持っているジャンルの本を選ぶことができるので、飽きずに楽しく読めると申しております。

○楽しい。

○ハムレットに続きオセロと、シェイクスピアの本を読むことができて嬉しい。自分に合った本(絵も話もかわいい)を選んでくれて嬉しい。

○学校の成績(文法重視)に繋がるものではないが、楽しく授業を受けている、とのことです。

■日本語でも、読書を始めた小学生の国語力は劇的に進歩します。英語では、読める量が日本語より少ないので日本語に比べると時間がかかりますが、必ず伸びていくのでぜひ続けてください。継続が力です。

○自分が好きな本を読めて楽しい。

○あまり話さないが、最近は成績が落ちてきており、大変と思っているよう。

■それは心配ですね。次の試験返却の際、ご本人ともお話しさせていただきます。また、保護者会のクラス会でも、保護者の方から詳しく状況をお聞きしたく思います。

○音読のチェックを有意義に感じているとのこと。自分に合った本を選んでもらえることに満足しているようです。

○とても楽しんで、一生懸命取り組んでいます。日ごろから英語に触れる機会をできるだけ増やすよう努力しているようです。藤巻先生、本当に感謝しています。

○楽しい。数学のように気が張らないで済む。1年生の時には分からなかった単語が分かるようになり、本がどんどん読めるようになって楽しい。

○発言したことなど、部分的に教えてくれます。

○あまり内容は話しませんが、楽しく通っています。

○読める本が増えて楽しくなってきた。

■中3になり、語彙・文法の知識も増えてきましたので、ちょっとずつレベルを上げさせていただいている。

中3多読C クラスの方の意見(多読パート)

○テストの点数が奮わず、多少の気まずさを感じる。

■保護者会のクラス会の際、詳しく様子をお知らせください。

○読むことが楽しく、大変勉強になっていると話しております。

○楽しんでいる様子。

○楽しく通っています。学校の授業とは教え方が違うことに最初は戸惑っていたようです。

○とても良いです。聞き取りにくかったり理解が足りなくとも、自分のペースで戻って振り返ることができるし、宿題も少なめで良いです。

○本人のレベルに合った本を選んでもらえるので良い。

○楽しい。

○時間が過ぎるのが早い。

○いろいろな本が読めて面白いと言っています。

○さまざまなジャンルの本を読めるのが楽しいようです。どんな本を何冊もらってきた！YLが上がった！など教えてくれます。

○読んだ語数が目に見えて増えていくのが楽しい。成長を自分で実感できる。

○文法の解説が分かりやすい。丁寧で良かった。

○簡単な物語を聴いている。

○多読パートについて話すことはほとんどありませんが、借りてきた本や記録手帳を見せてくれることがあります。

○面白い本をもっとたくさん読みたいと話しています。

○好みの本(オチがある面白い本)を選んでもらっている、と喜んでいます。10万語達成し、嬉しいようです。9月に入り通常クラスに戻りホッとしているとともに、新しいメンバーが加わり賑やかになったと話しています。

○もともと英語に苦手意識があり、見たことのないような英文や長文読解に取り組むことにも消極的でした。しかし、SEGに通い始めてから無理なく楽しみながら英語に親しむようになり、先日の学校での実力試験でも長文に苦労せず解けた、と喜んでいました。

■良い報告ありがとうございます。

○楽しそうに取り組んでいます。

○夏期講習→楽しかった。

○先生はとても優しく面白い。

■担当の先生に伝えさせていただきます。

○本人は楽しく通っていますが、中1・中2レベルの文法が身についていないのが心配です。夏休みにくもんの問題集で文法のおさらいをしましたが、SEGの過去の英作文を復習してみると基礎的な間違いが多く、正直中3でここまでできないものかと不安になります。

■保護者の方が不安になるのはよく分かりますが、まずは毎週の英作文をしっかり復習して覚えるようにしてください。

○分かりやすいと話しています。

○先生はとても優しく面白い。

■担当の先生に伝えさせていただきます。

○面白い。

○まだ始まったばかりなのですが、楽しく通えそうとのことです。

○今まで洋書を読むことがほとんどなかったが、毎日、洋書を読む習慣ができたので良かった。

○楽しいと話しています。

多読多聴 R クラスの方の意見(多読パート)

○多読パートについて子供の意見

直近の担当講師が、私の好きな英語本を選択させてくれたので学校授業教材を使っていた。定期テスト対策とSEG本を統一することで定期テスト対策にも併用でき、学校評定評価も高くできたのが良かった。過去に担当してくださった多読講師は、SEG 所蔵本から選択させたがる傾向を感じた。学校授業教材を自分の本として使いたい希望を申し出難かった。直近の担当日本語講師の方の裁量で学校教材が許可されたことに多大に感謝している。

■原則として、SEGの所蔵本をお貸ししているのは、各レベルがそろっているためです。中3以上になると、学校の指定図書と受講生の読める本のレベルに大きな差がなくなるので、ご本人の希望があれば、学校の教材の多読も許可しています。

3 外国人パートの授業についてのご報告・ご意見・ご質問・ご要望について

中3を含む外国人パートでは、ビデオを観て、聴いて、それをもとに質疑を行う、ディスカッションを行う、あるいはみんなでストーリーを作るタイプの授業回数を増やしています。授業内容の概要は、全体会での Mark 先生の紹介を参考にしてください（Zoom で行いました。録画でも観られます。 *10/18(土)まで）。

※紙面の都合で、内容が重複するご質問・ご要望については一部省略させていただいています。

中3多読Eクラスの方の意見(外国人パート)

- 分かりやすくて面白い。
- 楽しい。英語を話す機会が増えた。
- グループワークをしたり、映画を観たり、ディスカッションしたり、いろいろなことに取り組めることがとても楽しい。
- 聞いても何も答えず、毎回ギリギリの成績でクラスにとどまっており、頑張っている様子が見受けられない。
- ご本人の様子について、外国人講師のコメントを保護者会のクラス会時に伝えさせていただきます。
- 先生によってお話や進め方が違うようですが、現在の先生には満足しているようです。
- 良い。ビデオの解説が分かりやすい。
- 先生が面白く、クラスの雰囲気も良いので楽しい。
- 先生が面白いと言っています。
- 外国人パートはテンションが高くて本物の英語に触れられると言っています。
- 発音を論理的に説明してくれるのが分かりやすい。授業中に行っている自由英作文の課題が大変だけどやりがいがある。
- どの先生も楽しい授業をしてくださると息子から聞いております。ありがとうございます。
- 自然な形で英語に触れ、コミュニケーションをとる機会が設けられていて楽しい。
- 自分で英語を使って他の人に意見を伝えたり、逆に他の人の話を聞いたりする中で、スピーチングのスキルが上がっているように感じるそうです。授業の一環として、動画を観たり自分たちでストーリーを作るのもすごく面白いし、達成感があると言っていました。
- 外国人パートがとても楽しいとのことです。
- 先生の着ていたダッフィーの着ぐるみの頭が脱げてしまった話が面白かったそうです。
- 楽しいと言っています。

○リスニングで母音を学んでおり、難しいらしいです。

○物語作りが楽しいようです。

○新クラスになったばかりだからか、最近感想を聞いていない。

＜本人からの質問＞・宿題の新出単語プリントは覚えるべき？

■宿題の新出単語は、生徒さんが知らないと思われる単語の解説なので、覚える必要はありません。

○授業の内容が変わり、リスニングの難易度が上がり、これまで Mark 先生が分かりやすくゆっくり話してくださってい
たんだなーと実感していました。

○映像や、物語を作っていくセッションで、自分の知らなかつた英単語（「discrimination」だったとのこと）が自然と身に
つくので良い。

○毎回授業内容が楽しいと話しています。

○教室で、英語で交流がて、楽しいです。最近は母音の発音の勉強があて、リスニングにも役立ちます。

○講師とたくさんコミュニケーションが取れて楽しいです。

○英会話だけでなく、英作文や物語を作成するなどの作業もとても楽しく勉強になると話しております。

○あまり話さないのですが、楽しく参加させていただいているようです。

○James 先生は発音がきれいで聞き取りやすい。ゲームしたり、授業が楽しい。

○James 先生のクラスは本人にとても合っているようで、毎回楽しみにしております。いつも Writing を丁寧に見ていた
だいているので、英文を書く力がつき、ミスペルやコンマ・ピリオドの位置など改善しているように思います。本人
もその認識があり、夏休みは英語で日記を書いたりしていて、書くことできるのがとても嬉しいようです。

○楽しい、James 先生のジョークが。

○普段なかなか英語を話す機会がないので、英語のみで会話することでスピーキング力、リスニング力も鍛えられて
充実している。

中3多読Dクラスの方の意見(外国人パート)

○楽しい。

○発音に関する授業が始まて、より役に立ちそうだと言っています。

○楽しいそうです。

○いい人だよ、とのことです。

○生徒の発言も多く楽しい。

○授業プリントがなくて、リスニングみたいになり、難易度が上がった。

○学校の同様の授業より大いにためになる。身につくと思う。楽しい。

■お褒めの言葉ありがとうございます。多くの学校では、外国人の講師は 1-2 人で、「個人芸」で授業を行っていますが、SEG では、大勢の講師が研修で授業力を磨いています。

○先生が面白く、クラスのメンバーとも和気あいあいで、楽しい。

○実際に自分が英語を話すのでアウトプットできる。

○Kai 先生のお話が楽しく、クラスも和気あいあいとしていて面白い授業。

○7分のライティングの語数を増やせるようになりたい。

○外国人の先生の経験されたお話が興味があるようで、いろいろと話してくれます。

○会話をすることが楽しい。

○説明がとても分かりやすく、楽しく授業を受けることができているようです。ただリスニングを苦手としているようなので、苦手克服のためのご指導を引き続きお願いいたします。

○分かりやすく授業をしてくれようとしていると思うが、自分には少し難しい時もある(自分が頑張らなきやと思う)。

○まったく聞きとれないことも多く、努力が必要なようです。

○あまり内容を教えてくれませんが、楽しいと言っています。

○ペアやグループを組む相手によって、楽しさが変わる。

○楽しく授業を受けているようです。

○英語での授業にも慣れてきて、楽しくなってきたようです。

○先生が面白い。

○2学期に入って難しくなってきたと話しています。

○先生やメンバーによってクオリティが変わるから季節講習はちょっと落ち着かないそうです。

○クラスの子と仲良くなるためには外国人パートがあるのでありがたい。

○先生がとても優しく、身近なトピックについて話してくださるので、楽しく授業に参加できると申しております。

○とても楽しい。英語を使うことに抵抗がなくなってきた。

○James 先生は聞き取りやすくお話ししてくださり、アニメの解説も分かりやすくて楽しい。

○楽しい。

○グループで相談できて楽しい。

○楽しいとのこと。今学期から冊子がなくなり難易度が増したことに戸惑っているようです。

○多読パート同様です。息子が海外の方とコミュニケーションを取ることに臆することなく楽しめるのは、先生方のおかげです。

○楽しい、非常に。

○楽しいようです。

○詳しい内容は聞きませんが、楽しく通っています。

中3多読Cクラスの方の意見(外国人パート)

○普段は内向的な性格だが、明るい先生のおかげで話しやすくなる。

○発音など勉強になっていると話しております。

○親しみやすく面白い。

○均等に生徒を当てるし、分からなくても沈黙タイムにならず、先生が助け船を出してくれる雰囲気が良いです。夏期講習から参加したばかりでも、英語で答えたり話したりするのに抵抗感や緊張感が薄らいできた気がします。

○先生やクラスメイトとの会話が英語のみでされるので良い。

○陽気な先生で楽しい。

○聞き取ることができて良かったと言っていました(中学校の外国人先生の話は聞き取れないそうです)。

○毎回SEGから帰つてると、その日の授業内容を楽しそうに話しています。先生が話していたこと、楽しかったこと、難しかったこと、クラスの様子など。充実しているようで、感謝しかありません。

○知らなかつたことわざや言い回しなどが学べてためになる。

○英語の話し掛けが少し分かるようになった。

○楽しく行っている。生徒がうるさい。

○楽しい。

○映像(スポンジ・ボブ)が楽しい。もっと分かるようになりたい。

○Kai 先生の授業が魅力的すぎて、学校の英会話の授業がつまらなく感じるそうです。

○英語でコミュニケーションすることに不安と苦手意識を持っていましたが、夏休みから外国人パートのあるクラスに参加してみたところ、楽しく英語を学べることに驚いたようです。「もっと早く受講していれば良かった……」と言っていました。

○楽しそうに取り組んでいます。

○夏期講習→楽しかった。

○SEG には楽しく通っています。

○楽しいといつも話をしています。

○たまに分からぬところがある。

○まだ始まったばかりなのですが、楽しく通えそうとのことです。

○あまり教えてくれません。

■保護者会のクラス会で、外国人の先生からのメッセージを伝えさせていただきます。

○座学より楽しい。学校より少人数なので、ネイティブの方と話すことが多く、英会話をしていると実感できるところが良い。

○楽しいと話しています。

多読多聴 R クラスの方の意見(外国人パート)

○(過去に受講した)外国人パートについて子供の意見

学校の授業でも外国人パートがあるので SEG での外国人パートはオーバーワークと感じた。また、一部の生徒の悪ノリが過ぎたと感じた。そのため、本来行われるべき英会話の興味が満たされる授業が展開されてないと感じた。

4 多読クラスに通い、お子様の英語に対する興味は高まったと感じることはありますか？

今回も、多くの保護者の方から報告をいただきました。お子様が家で英語を使っている様子がうかがえ、頼もしい限りです。アンケートの集計結果でも、

(a) とても高まったと思う 36.3%	(b) 少しは高まったと思う 47.1%
(c) 受講前と変わらない 6.6%	(d) まだ分からぬ 9.9%

で、**実際に 83.4%** の方が効果を感じているようです。

中3多読Eクラスの方の意見(多読クラスの効果・評価)

○もともと英語に慣れているため。

○多読ノートを見ると、本当にちゃんと読んでいるのか疑いたくなるくらい雑である。

■実際の読書の様子を、保護者会のクラス会の際に伝えさせていただきます。

○授業中に先生とした会話などを、帰宅時に話すようになりました。

○英検合格のために頑張る姿や、ニュースを英語で聴いていること。

○学校の夏休み英語プログラムに自ら参加したいと言って、オーストラリアで楽しく過ごして自信をつけてきた様子。

○多読が楽しそうです。

○多読の授業時間中に英語の本を読む過程で何らか得られているのではと思っている(期待している)。

○以前よりは積極的にリスニングに対する対策を行うようになってきた。リーディングについては、より長く専門的な文章に取り組める意欲が出てきたと思う。

○自分から英語の本を手に取るようになりました。

○学び方はマイペースですが、SEGでこんな言い回しや言い方をしていて楽しかったなど、話題になる。

○自分からよく英語の勉強をしている様子が多々見受けられたからです。

○英語を話すようになった。映画も英語で観るようになった。

○家でも簡単な英語で話したりしています。

○多読の教材がレベルアップして、内容も興味深いものになってきました。家でもよく音読したり、話し掛けてたりします。

○自分から洋書を読んでいるようだから。

- 今日はこの本をもらった！ こんな本も読めるようになった！ と楽しそうに本を見せてくることがある。
- 授業は楽しく通っていますが、本を自らペースを上げて読もうという姿勢は見られない。
- 多読クラスの学習プログラムが、受験勉強用のプログラムのような詰込み型ではなく楽しめる内容になっている部分が、本人の英語に対する興味を高めているのだと思います。
- 英語は日々のふれあいが重要と思うので、楽しみながら、塾から継続で、新しい知識、発見ができていることは、長期的から見ても、子供の勉強には良いこと。発音を正しく、数多くすることで、リスニング能力ともリンクして、上達することはできる。
- 英語の本を読むことに対し、抵抗なくなった。
- 長文にたいへん慣れ、抵抗なく読書をしている点。リスニングの力も同時にについてきている点。
- 貸し出していただいた英語の書籍を暇を見つけては読んでいます。
- 100万語を超えて嬉しい気持ちと、それが学校などで出題される長文読解などの結果に結びつき、英語に対する興味や自信になってきていると感じます。
- 英語の学習は毎日自ら積極的になっています。学習量はさほどではありませんが、常に単語帳を持ち歩き、どちらがたくさんの単語を知っているかと私(母)の英語力に挑戦してきて、(ときどき面倒ですが)頼もしく思います。
- 難しい本が読めるようになってきて楽しそうです。
- 英語本の内容を話すようになり、日本語の本と比較して表現の違いを調べるようになった。文化の違いにも興味を持ったところ。

中3多読Dクラスの方の意見(多読クラスの効果・評価)

- 持ち帰る本の語数が増えてきた点。
- 生活の中にある英文や英会話に興味を持ち、話題にしてくることが増えたので。
- 「得点が上がった」とのこと。洋楽や英語の曲に興味関心を持っている。学校のテスト勉強に対しての抵抗が緩和されている印象を受けます。
- 宿題に取り組んでいるだけで勉強量が増えている。
- 毎日の生活が忙しく、すべてやつとこなしている状態で、英語への更なる興味を広げる暇はなさそうに見えました。
- 他の教科と比べると、多読に取り組んでいます。
- 英語の学習を率先して取り組むようになった。

○海外に行ったとき、読めそうな本を買ってきた。

○以前は英語に対して苦手意識があったようでしたが、夏休みに参加したイギリスへの短期留学で、自分が思っていたよりも英語がちゃんと聞き取れた、英作文を褒められた、などと喜んでおり、嬉しく思いました。

○家でも借りてきた英語の本を読んでいる。

○授業内で読む本についてよく教えてくれます。

○本との出会いを喜んでいる様子です。

○宿題の英語本を積極的に読んでいる。

○ほとんど勉強、読書している様子が見られない。

○多読クラスでの指導に素直に向き合っている。自分自身を高めてくれていると実感しているようです。

○多読の本を見せて内容を話すようになりました。

○最近よく長文読解は以前より早くなっていると話しています。入会したばかりで楽しく授業に行っているのは何よりです。

○最近、多読に対する姿勢が変わった。特に夏休み以降明らかに本をよく読んでいる。理由として考えられるのは、
①自分が好きな分野の本に出会ったから。夏休みにミステリー(ホラー?)っぽい本を貸し出してもらい、途中でやめられないほど面白かったようだ。少しだけレベルが上がって、こういう分野の本があることに驚き喜んでいた。②長文読解の必要性に気づいたから。前回テストで読解の点数が落ち、本人も少し焦ったのか真面目に取り組むようになった。

■貴重な報告ありがとうございます。SEG 多読クラスの卒業生の多くが、中3くらいから本格的な本が読めるようになって多読が進み、英語の成績も知らない間に急伸したと報告してくれています。本人が面白い本に巡り会え、真面目に読むようになると成績も必ず後でついてきます。

○テストで長文などの点数が他のセクションよりも高いことが多く、やっぱり SEG のおかげ、と言っています。

○多読ノートで語数が目に見えて増えてきたのが嬉しいのか、促さなくとも宿題の読書をするようになってきました。

○今まで自主的に英語を学ぶことがなかったし苦手意識があったようだが、宿題で出た本をすぐ読んでいたり、塾での授業の話を家でよくしてくれるようになった。

○英検の結果など、リスニングやリーディングの点数が割と良いのは SEG のおかげかなと思ってます。

○英語を勉強しなければならない中で、苦痛ではない英語学習だと言っています。

○ここまでイヤとは言っていないため。

- 学校の友人と遊び半分ではあるが、英語で話そうと言ってやっているようだ。
- 受講し始めたばかりなのでまだ分かりませんが、今のところ意欲的に取り組んでおります。
- 英語を話すことを楽しいと本人が感じている。
- 今年の夏に、SEG で紹介のあった ISS の留学に参加したいとの本人の希望で、2週間の留学に行きました。
- 学校で手配してもらった海外の pen pal との文通を楽しんでいる。外国人を家に招いた際などに、以前よりも積極的に英語で話すようになった。
- 興味あることを調べるときも、日本人だけでなく海外の方の YouTube や、ネット上の記事を積極的に観ていると思います。
- 英検や TOEFL など外部の試験も受けてみようとするようになったこと。また、合格することでますます嬉しくなって楽しんでいる。
- 他の教科に比べて英語に対する拒否感がないようです。
- 学校でも英語の勉強は頑張っていて、一番好きな教科になっている。

中3多読C クラスの方の意見(多読クラスの効果・評価)

- 英語に対して親近感を持てるようになったと思います。
- 簡単な絵本から始まるところ。
- 中1から通っているが、いまだ英語の苦手意識が払拭できないようなので。
- 学校の英語学習とは違った英語の学び方親しみ方があり、どちらも並行して生活の一部分となっていると思います。
- 楽しく、積極的に取り組んでいる。継続してほしい。
- 高1の春休みに学校で実施される短期留学に参加してみたいと話していました。
- 学校の授業に似ているらしく、詰め込みます宿題も少なく、英語学習を楽しめるように少しずつ変わってきた気がします。まず、好きこそもの上手なれ、になってほしいです。
- 英語の長文を読めるようになりたいと本人が話しているから。
- 英語に対して少し苦手意識があるようなので楽しく学んで自信を持てるようになってほしいです。
- 9月から受講を始めたので、まだ分かりません。

○英語学習に関しては積極的に取り組んでいる。

○自ら外部模試や英検を受けたいと言うようになった。向上心を持って学んでいると感じる。

○英検の面接で必要なことを意識している様子。

○受講後に帰宅すると英会話してくる。海外短期留学にも積極的に参加した。

○英語が身近に感じてきているように思います。

○テレビ番組が多言語放送の際、短時間ながら英語に切り替えたり、突然英語で話しかけてきたりすることがあります。

○英語はずっと苦手なことには変わりないと思うのですが、SEG をずっと続けてきたからなのか、少し英語が分かるようになってきたかもと話していました。

○英語を進んで学ぶようになりました。

○もともと英語が苦手で好きではないので、まだ変化が感じられない。

○始めたばかり。

○通っていないよりはいいと思いたい、というのが正直な感想です。

○夏期講習を受講し、「入りたい！！」と自分から積極的に入会を希望しました。今も楽しそうに通わせていただいてます。

○まだ3回しか授業を受けていないので、目に見える変化はないように思います。

■「継続は力」です。3回では目に見える成果は期待できませんが、30回授業に出ると、多読の良さを感じただけると思います。

○英語ができるようになりたいという思いは持つようになってきたようですが、苦手意識は強いままのようです。

○最初は言わわれないと塾の宿題(CD を聴くなど)をやらなかつたが、今では自ら取り組むようになった。また、いろんな本を借りてくるので、家庭での話題も増えた。

多読多聴 R クラスの方の意見(多読クラスの効果・評価)

○英語読書は、中1の最初の頃が一番苦戦していたように見受けます。自分の読書力に対し、英語読解力＆単語力が著しく低く、幼稚園児が読む絵本からスタートした初学時の恥ずかしさが最初の進捗を妨げたように見受けました。公立小学校で少し英語を習っていたことと、12歳男子であることを鑑みると、幼稚園絵本的な書物以外にも、年齢性別に相応しい、絵や写真が多い、12歳が好きそうな英語書物を幅広く選べる初学環境を整えることもご一考いただければなお良かった。

■大変残念ながら、英語力がほとんどない中1生が読める、中1生の知的レベルに合った本は、まったくないのが現状です。これからも発掘の努力を続けていきますが、正直、中1生向けの「絵や写真が多い、12歳が好きそうな英語書物を幅広く選べる大量の蔵書」を揃えることは残念ながら事実上不可能です。

○多読のメリットである英語読書を好きになることで大学受験にポジティブに立ち向かえそうです。反面、デメリットとなつてしまつたのが英会話パートです。知らない中学生男女がグループになり、外国人講師の下で行う英会話授業パートは、SEGの外国人パートに冷めた一つの要因だと見受けています。個人の特性により対応した英会話習得環境も整えていただければ、さらに素晴らしい英語塾に進化されるのではないかでしょうか？

■提言ありがとうございます。完全な個別対応は集団授業ですので限界はありますが、研修等でより幅広い生徒の心情をくみ取れるような先生を増やしていきたいと思います。

5 大学受験に向けてのご意見・ご質問・ご要望について②

中3多読Eクラスの方の意見(大学受験)

○SEGの方針は大変良いもので、うまく乗ってくれればと思っているのですが、本人がなかなかやる気にならず、見守り続けて三年になります。反抗期のため、言い過ぎないようにしてますが……。

○多読のおかげで読む力はついてきたと思うのですが、文法が弱いです。古川先生もおっしゃっていましたが、高2・高3では受験用の文法対策もお願ひします。

■多くの場合、高3から受験対策は十分ですが、不安の強い方は、高2から多読YZコースをおすすめします。

○多読を通して与えられている学びは大きいので、それを本人がどう生かすかにかかっていると思います。より積極的に取り組むようになっていれば、受験対策以上のものを得られると考えています。

○リーディングやリスニングは比較的力がついてきていると感じます。スピーキングや細かい語彙文法は今後の伸びに期待しています。よろしくお願ひいたします。

○高2まで通えれば通いたいです。

■高2と言わず、高3までぜひお通いください。

○学校の進路がとても遅いとのことで、大学受験に対応できる英語の基礎能力もSEGで培うことができることを、本人が希望している。

■お嬢さんの在籍校から、多くの多読クラスの受講生が東大や国立医学部などの受験に成功しています。SEGだけで大学受験に対応できる基礎力、実践力がつきますので、ご安心ください。

○普段は授業のことをあまり話してくれないので、今までの保護者アンケートのコメントが大変参考になっております。いつもありがとうございます。

○長文を読む能力は大学受験で求められると思います。SEGはそれが得意なことも聞いておりますが、それにおいて、授業だけではなく、普段の勉強での留意点、及び市販の参考書のお勧めがありましたら、教えていただきたいです。

■長文でも短文でも、読解の際の注意点は、「つじつまが合わないなら解釈が間違っている」ということです。そのことに注意していれば、読解力は着実に伸びます。

■長文読解は特に市販の参考書は必要ありません。それより、多読の量を増やしてください。文法について心配な方は、p.25にお勧めの参考書を紹介しましたので、ご参照ください。

○将来的に単語帳が配布されるとのことですが、熟語や構文などのテキストは配布または授業はあるのでしょうか。

■高3クラスでは、熟語や構文の解説の授業も行います。また、早めに受験に備えたい方には高2多読YZコースが用意してあり、そこでは熟語や構文の授業も行います。

○今は学習意欲がとても高く、さらにChallengeできる内容を学習したいようです。

○医学部受験と考えていますが、医系英語は必要ですか？ 必要な場合、いつから始めたらよいか。SEG さんで続けていくにあたり、医系を目指す生徒に対するサポート体制やカリキュラムがどうなっているのか知りたいです。

■将来、医者になったときを考えると、病名や体の部位の英語の習得は役に立ちますが、大学受験については不要です。そもそも国立医学部の英語の入試問題は他の理系学部と共通であり、科学分野の論説は出題されますが、医学英語は出題されません。慶應、慈恵、順天、日医といった上位の私立大学でも科学系の論説文は出題されますが、医学英語は原則出題されません。ですので、国立医や私立上位医学部を目指す場合、医療英語は不需要です(多くの大学で、大学に入ってから学習するカリキュラムになっています)。ただし、一部の中堅以下の医学部単科大学では、医系英語を出題する大学もあります。ですので、高3になって医系英語を出題する大学を第1志望にすることが決まってから、医系英語を行うので十分です。

○受験の際、具体的に志望校の傾向を見てのアドバイスがあるのか？

■高3生については、希望者を対象に進学面談を行っています。志望校が決まっている方については、本人の模擬試験の成績、志望校の出題傾向をみて適切なアドバイスをさせていただいています。ただし、細かなアドバイスができるのは、東京周辺の大学に限ります。

○英検準1級や IELTS 対策の講座があるとありがたい。

■英検準1級対策講座は、高校生向けに季節講習で開講しています。

IELTS の対策講座は、現在開講していません。

中3多読Dクラスの方の意見(大学受験)

○前回は丁寧に説明ください、本当にありがとうございます。これからもよろしくお願ひいたします。

○思春期男子は家では何も話さないので、塾でどのようなことをしているのかなど、ご共有いただけるだけありがたいです。

■保護者会のクラス会でお話しさせていただきます。

○学校でのテストでは点数が取れないし、SEG のクラス分けテストでの出来も不安定(自己評価との乖離幅が広い)、多読の成果もあまり出でていないように見受けられるので、大学受験に向けてどのように英語学習を進めていくのがよいか分からぬ。

■保護者会のクラス会で個別にお話しさせていただきます。

○大学受験に向けてのプログラムについて(多読クラスが大学受験に向けてどのように発展していくのか)。自宅学習法について。

■高2から徐々に受験対策的な部分が増え、高3では完全に受験対策となり、9月からはテストゼミ演習となります。

○受験対策は、どの程度、どのくらいの時期に行うのか。

■高2から徐々に受験対策的な部分が増え、高3では完全に受験対策となり、9月からはテストゼミ演習となります。

○Cクラスの保護者会の際、Dクラスでの様子が少し散漫だという話が出ていて心配しておりましたが、在籍しておりますクラスではそのような心配はございませんでしょうか。娘からは特にそのような話は聞いておりませんが、少し気になっておりましたのでお話しさせていただきました。

■保護者会のクラス会で個別にお話しさせていただきますが、現在、大きな問題はありません。

○リスニングや英作文は力がつきそうですが、イディオムなどは自助努力の範囲なのか、自然と身につくものか、不安があります。

■一定量(月間5万語以上)多読していれば、自然と身についていきます。

○文法を苦手としているが、どのようにしていったらよいか?

■一定量(月間5万語以上)多読していれば、文法も自然と身についていきます。

○和訳をする際、とてもアバウトに訳しているのが気になります。大まかな内容としてはあっていても、実際書いてみると、明らかに減点となる箇所が多く気になっているが、現時点では、そこまで気にしなくてもよいのでしょうか?

■はい。本人が気にするのでなければ、現時点ではそこまで気にしなくて良いです。

○英作文やスピーチを添削していただけだと嬉しいです。

■実際に持ってきていただければ、可能な範囲内でアドバイスさせていただきます。なお、細かな添削は(高3受験生以外)行っていません。

○単語や文法が弱いので、対策があれば教えていただきたいです。

■一定量(月間5万語以上)多読していれば、単語も文法も自然と身についていきます。

○学校の定期テスト(とくに文法)は壊滅的です。SEGに通っている中では平均的な成績であり、特別出来ていないようには感じないのですが、常に学校では落ちこぼれに近い状況で自信が持てないのはどうしたら良いでしょうか?

■外部試験、模擬試験の結果はどうでしょうか? 学校の定期テストは、決められた範囲を短時間覚えていられるかが問われている場合が多いです。もし、模擬試験等である程度の成績が取れるなら、学校の試験は気にしなくてよいです。不安な場合は、定期テストの問題と解答(答案)を保護者会クラス会にご持参ください。

○文法の勉強が心配です。

■一定量(月間5万語以上)多読していれば、単語も文法も自然と身についていきます。そのうえで不安があるなら、p.25の参考書を利用してください。

○今はともかく英語に触れることが楽しくてほしいと考えています。高校生になりましたら、少しずつ本人の意識が大学受験に向くようご指導いただけましたら幸いです。

○リスニングや長文読解が苦にならない、得意分野になる、そんな英語力が身についてくれたらと思います。

○1月に内部進学テストを控えています。冬期講習を受講できない場合、その後のクラスなどに影響ありますか?

■多読は継続が力ですので、余裕があるのであれば、できる限り、早めの冬期講習を受講していただければと思います。しかし、筑波大附中、学大付属中など、内部進学テストをクリアしないと付属高に進学できない場合、冬期を内部テスト対策に専念されるのもやむを得ないかと思います。1月のクラス分けは、10月末のテストですでに決まっているので、その結果でOKであれば、1月以降の接続には影響ありません。

ただし、1月末にSEGの新高1のクラス分け試験がありますので、1月はできるだけ授業に出席ください。

○大学受験に向けて今後のカリキュラムはどうなるのか知りたいです。

■冒頭(p.1)の説明を参照ください。

○復習の時間が持てていません。何をどの程度復習すべきか、お示しいただけるとありがたいです。夏期講習のテストでリスニングのスコアが大幅に落ちてしまったのでリスニング力強化のポイントも教えていただきたいです。宿題の答えをいただくのが翌週のようですが、早めにいただけませんでしょうか。宿題でキーとなる英単語が急に難しくなりました。英単語の学習に力を入れるべきというメッセージなのか、それとは別の意図があるのかを教えてください。

■(1)一定量(月間5万語以上)多読していれば、単語も文法も自然と身についていきます。ですので、「復習」というより、多読に注力していただければと思います。

(2)リスニング力ですが、家でも授業でもCDを聴きながら読書をする、あるいはCDを聴くだけで、本を見ないでリスニング読書をするのがお勧めです(1回20分程度で可)。

(3)外国人パートの宿題は自分で考えてもらいたいので、解答の事前配布は考えていません。

(4)外国人パートの宿題は、1学期は文法・語法中心でしたが、2学期から読解・リスニングの復習となっています。というのは、授業で*Cloudy with a Chance of Meatballs* のリスニングと読解を行っているためです。宿題の新出単語は読解教材*Cloudy with a Chance of Meatballs* を読むためのヒントとしてつけてるので、難しい単語が混じっていますが、これを覚える必要はありません。英単語の学習に力を入れる必要はありませんが、テキストの*Cloudy with a Chance of Meatballs* の部分を、新出単語のリストを利用して再度読むことをお勧めしています。

○たくさん本は読んでいるようだが、学校で受けるベネッセ学力推移テストなどで、長文読解やリスニングが思ったほど点数が取れてないので、大学受験に向けてどうすればいいか教えてほしい。

■たくさんというのはどのくらいでしょうか？月間5万語以上を理解度8割以上で読んでいれば、必ず長文やリスニングの点数は上がっていきます。もし、取れていないとするならば、「試験の際に問題文をよく読んでいない」、あるいは、「普段の多読で理解度7割未満で読んでいる」のいずれかの可能性が高いです。試験と答案を持参のうえ、授業の前後に、本人から担当の先生に相談してください。

中3多読Cクラスの方の意見(大学受験)

○始まったばかりで分からない。

○文法が弱く、英作ができないので不安があります。

○継続して英語力を向上させてほしい。

○文法や単語を詰めこむのでは無く、多読の中で生きた文法や単語を知り復習し、知らない単語も前後の文脈から類推する習慣をつけてほしいです。

○多読の授業が受験にも活きてくることを伝えていただければと思います。長文をスピード感をもって読むことが求められているように感じる。多読のクラスで長文を苦しむことなく読めるようになると、自然とスピードもついてくると思います。引き続きよろしくお願ひします。

○自ら文法、単語を学習しようとしてないので、高校からで間に合うのか？心配です。受験への自覚が感じられず努力が見られない。

○引き続き楽しんで取り組める授業をお願いします。

○以前から受験に向けた内容へのシフトはお話しいただいていたと思いますが、もう一度どのような感じで対応されていくのかお話しいただければ助かります。

■中3の最後の授業の際に、受験までのロードマップを授業中に説明し、質疑を受けたいと思います。

○語彙力がないように感じますが、本人は未知語は推測しているからと言ってそのままにしているのではないかと思います。読書記録手帳の感想、メモの欄に記載した単語、熟語の復習や、p.4「語彙が増えないのが悩みの人へ」の内容を実践するなどして努力してほしいと願っているところです。良いアドバイスがありましたら、ご教示願います。

■保護者会のクラス会でお話しさせていただきます。

○のんびり悠長ではなく、がんがんハードに進めていただきたい。

○大学受験というよりまずは学年相当の勉強ができるようになってほしいです。

○本人は学校との勉強に直接関係ない気がすると言っており、英語ができるようになる実感がないようです。

○結果が1~2年後から出てくることなので、もし結果が出てこなかった場合、大学受験に間に合うのかが不安。

■一定量(月間5万語以上)多読していれば、単語も文法も自然と身についていきます。高2から入会した方でも間に合っているので、今はまず、「理解度8割以上で、月間5万語」を実行してください。

○文法や単語力と言った基礎ができていないようで心配しています。

多読多聴 R クラスの方の意見(大学受験)

○Rクラスでも面談があると良いと感じています。

■授業日の授業時間の前後に面談可能ですので、こちらから連絡させていただきます。

6 大学受験に向けて その他

○受験に必要な英語力がすべてつけられるクラスであってほしいなと思います。

■高1までは、速読・多読・会話・作文に集中し、高2・高3では、受験に必要な、文法・和訳・要約・内容把握・英訳・自由英作文・リスニングなど、すべての範囲をカバーする授業を行います。

○大学受験に向けて、SEG の多読以外でも勉強を始めなくてはならない時期でしょうか(問題集など)？

○文法と読解のテストの点数の差が大きいのですが、他に何かやった方がいいものもありますでしょうか？

■苦手意識のある方は、やさしめの文法問題集を1冊やる方、

実用的な文法書を1冊読む方が多いです。

中学生用の英文法のドリルとしては、

「Mr. Evine の中学英文法を修了するドリル」

(978-4757412224 アルク)がお勧めです。

Writing、Speaking を視野にいれた文法書としては、

「マーフィーのケンブリッジ英文法・中級編」

(978-4889969238 ケンブリッジ大学出版局)が

お勧めです。

なお、高校生向けの英文法の参考書としては、

「総合英語 Evergreen」(978-4864602426 いのいづな書店)

がよくできています。



○大学受験は昨今長文読解が重視され、字数も増えてきているそうなので、多読をやっていることは強みになると思います。とは言え、英作文では減点方式の採点方法が主流かと思うので、英作文の宿題を課していただき、文法・ニュアンスなども含めて細かく採点していただけるとありがたいです。

■自由英作文は、減点方式ではなく、発想や中身を重視する方向に変わっています。

なお、文法ミス・綴のミスを減らすため、SEG では、全学年で和文英訳方式のミニ英作文を毎週実施しています。高2の英作文はかなり長い文の訳や、自由英作文も含んでいます。

○本格的な大学受験対策を始める前に、少しでも多く読み、英語を読むことの楽しさを味わってほしいと思っています。

○高校クラスでは、テストの頻度はどれくらいですか？ ミニテストのようなものがありますか？

■テストは、春期最終日、1学期末、夏期前期最終日、2学期末、3学期と、年5回です。

英作文のミニテストは、ほぼ毎回あります。

○学校の教材がPROGRESS であるためもあり、文法が弱点になりがちですが、多読講座でも文法はあまり力点が置かれていないように感じます。受験クラスになってからではなく、多読講座でも文法に対応した時間を増やしていくだければと存じます。

■時間的制約で、多読講座で文法に対応した時間を増やすのは困難です。しかし、文法ベースの英作文(英訳)を毎週行うので、英作文の復習をキチンとすれば、文法力は相当強化できると思います。

○海外の大学を受験される方に対しての指導等あるのでしょうか？

■毎年、何人かは海外大学に進学しますが、特別な指導はしておりません。

○多読で英語がなんとなく読めるようになっているので、細かい文法や単熟語の勉強をしようとしません。塾内で授業をしていただく必要はないと思いますが、どうということを自分でしていくべきなのかはお話ししてくださると助かるのですが(親の言うことだけでは動かないで)。大学受験に向けて、家庭での具体的な勉強方法をご指導いただきたいです。

■先生が言うより、チューターをしている卒業生の先輩方が言う方が効果的だと思いますので、そういう機会を増やしていきたいと思います。

○英検2級の対策。進め方のアドバイスや指導を希望します。

■準1級(高1・高2対象)、2級の対策講座を行っています。ただし、文法・読解については各自で学習をお願いします。

○学校の英語の成績が今ひとつ伸びないこと。対策をアドバイスいただけたらと思います。

■実際の試験をご持参ください。なお、学校の授業内容が中心の試験ですと、多読したからといって、急には成績は伸びないことをご了承ください。

○6月のテストが返却されたとき、Listening や読解に比較して文法に関するものが極端にできておらず、心配です。

■Reading・Listening に比べ文法の伸びが遅くなるのは、多読クラスでは、ごく普通の現象です。文法が世間の平均程度なのに対して、読解・リスニングが非常に伸びているとご理解ください。文法も、多読をしているうちに徐々に伸びていくのでご安心ください(もし、本当に文法を理解していないのなら、読解・Listening もできるわけがありません。読解・Listening ができるということは、明示的な形ではなくとも、文法が身についていることを示しています。ただ、文法だけにフォーカスした問題ができないだけなのです)。

○英語4技能の「ライティング」力をつける授業での取り組みはどのようなカリキュラムがあるのでしょうか。

■高校の外国人パートでは、Essay Writing を重視しています。

○授業を受ける際、どのようなポイントに注意すれば受験に効果的か、ご教示ください。

■分かる本をしっかりと読む、外国人パートでは、先生の声に耳を傾け、積極的に発言することにつきます。

○大学受験の先にある、使える英語を身につけてほしいと思っています。今後ともよろしくお願い致します。

■はい。使える英語を私達も目指しています。卒業生も、大学で多数留学していますし、また、海外の学会で英語で発表している学生も少なくありません。ご安心ください。

(文責 古川昭夫)